

苦労や難題が大きいほど得られる幸福も大きい！？

不動の指定打席を有するうちの一人、青山先生の「折り紙教室」。

担当者から「とにかく難題テーマをお願いします。」との依頼があったことで、本日のお題は「スパイラル・キューブ」となりました。とっかかりから見本もなく、ただただ師範の導くままに、目と頭と手を動かし続ける。難題だけに、サポート役のスタッフたちもたじろぐほど。「無茶苦茶難しいけど、無茶苦茶に簡単」と。その答えは、完成作品を手にした時に初めて理解。「素直な心でのぞめば、素敵な結果が得られます。」

「そうでなければ、それなりの結果。」毎度、師範の話術に魅せられます。

